

カイゼン教室

不良品の流出事故を減らす!!

みなさん、こんにちは!! 生産現場カイゼン研究会中国支店支店長の門脇圭です。今回は、「不良品流出事故に関して」。“永遠の課題”である「不良品の流出を減らし、不良品を作らない!!」を実現する第一歩目になればいいかと思ひ、紹介いたします。「現品の画像検査データを添付し納品する仕組み」ってご存知ですか?? 実はもうすでに、日系の一部自動車メーカーでは導入されているんですが…。

今までは検査データを紙に打ち出し(手書き?) 抜き取った製品のデータだけを記述し納品するのが通常でしたよね?(検査データ、本当か?? っと思ったこと一度や二度ではないと思ひますが…)。それが今後、重要管理ポイントに関しては、全数画像で検査を実施し、納品時に合わせてそのデータを提出することを要求されるようですよ。全数ですよ!! 全数!!

ひょえ〜〜〜びっくりでしょ??!! カメラの技術が進んで、安くなったことと、記憶メディアがどんどん大容量、低価格になり実現できちゃうんですね…。技術の進歩のお陰で余計な仕事が増えたな〜〜全数なんて無理だろ〜〜なんて思わないでください!! できちゃうんです!!

実は0.2秒/pcsで画像を撮り、良品・不良品をその場で認識判別できるところまで進歩しちゃってるんですよ。実際に運用しています!! しかもこの「全数画像検査を納品している」メーカーさん、エンドユーザーさんからの評価が不良品流出事故が激減したことでもよくなったと喜んでいそうです。これをアピールし

て、他のお客さんからの受注を増やしているそうです。

すばらしいですね!! で、当研究会ではこの事例を御社でも活用してもらい、不良品流出を激減してもらい、生産拡大に結び付けられないのか?? 考えました!! 「不良品撲滅コンサル」をおこないます! しかも無料で!!

現品(良品と不良品両方ですよ)を貸していただき、重要管理ポイント、検査ポイントを教えてもらえれば、画像検査の識別判断をおこないます。これは何かといいますと、いままで人が目で見ていた検査を画像検査によって自動的に判断し、識別させることによって、流出事故をゼロにさせることが、実際に御社の製品でできるかどうか測定します。測定後、報告書としてTact(何秒で検査きるのか?) であるとか、どこまで画像で不良品を抽出できるのか? そのデータを生産LOTや製品シリアル番号にひもづける方法などを無料で作成します。

かなり、複雑な作業になりますので、限定10社のみに対応とさせていただきますね!! 詳細は下記連絡先までお問合わせください!!



物流生産現場カイゼン研究会(a-Sol)
門脇 圭 中国支店長

- 上海市徐匯区中山西路1800号
兆豐環球大廈7階31座
- ☎ 021-6440-1765
400-670-4649(フリー)
- ☎ 021-6432-6768
- 🌐 www.a-solsh.com
- ✉ kadowaki@a-solsh.com